

## うちの職員紹介します

介護支援専門員  
土岐 朱美

できないかと思うようになります。介護支援専門員の資格を取らうと思うようになりました。

えらなことは言えま

せんがやつと自分の経験も

必ず役に立つはずだと思い

ました。それでもまだ

経験や勉強することがたく

さんあると思いますが、私

達の人生の先輩の方々

のお手伝いが少しでもで

きるように頑張つていきた

ます。十六年間程で

勤務していました。そのう

ちの五年間程は往診専門の

衛生士として毎日高齢者や

障害者の方の在宅や施設に

おがつて歯科診療や口腔

ケアにたずさわっていました。

そんな中で「物を呪む」

ことの大切さはもちろん、

色々なことを勉強させて頂

きました。高齢者の方に

とつて食事が食べれること

がどんなに楽しみなこと

か、義歯が合わずに噛めな

い時のつらさを問近にお聞

きする機会が本当に多くな

りました。

又、口腔ケアが家族や自

分では行えず困つておら

れるお宅に毎週おうかがい

してケアしていくうちに、

色々なお話を相談を受ける

ようになりました。そして

口腔内のことはもちろん、

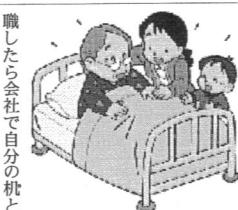
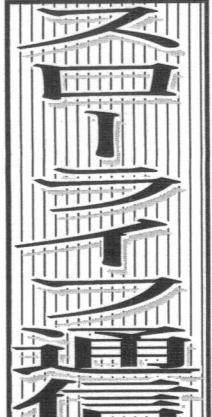
様々なことで困つておられ

る方が多いことに本当に

びっくりしました。

そのうち、もう少し遡つ

たかたちで私もお手伝い



らばその必要もあるのです

が、慢性期(生活期)に急

性期と同じ処遇をされてしまう

からです。「肺炎は治ります。そ

の人の生活者たる「本来の

自分」が弱められてしま

ります。でも寝つきになり

ました、では困ります。

本來の姿が弱められてしま

うときかけは老人にはた

まうき存在します。退職、

引越し、入院、施設入所等

しただけで認知症になるの

でしようか。脳の病変や内

科的な疾患が認知症の原因

だとすると、こういった例

は説明できなくなります。

このお婆さんは頑張つて

いました。そうすると認知

ハビリをして歩行できるよ

うになり、家に帰つて元通

りの生活ができるようにな

りました。そうすると認知

ハビリも元の元気

なお婆さんは戻りました。

他にも、引越しをしたら

ボケが始まつたというのも

よくあります。田舎で一人

暮らしている母親を都會

の子供が引き取つて同居を

始めました。しばらくは変

化なく暮らしていました

が、だんだん物忘れや被害

妄想、夜間せん妄、不眠の

認知症状が出るというもの

えます。前回の医療の視点

からみた認知症の原因は、

脳の病変や身体的な病気で

した。問題行動を医療で解

決しようとすると、「薬の

投与」になりました。今回

は全く別の視点から認知症

の原因を捉

りました。

介護の視点から認知症

の原因を捉

ました。

認知症の介護、二回目は

認知症の介護、二回目は